

はぐくみ

平成 27 年 8 月 28 日発行 No.71

「確かな学力」向上にむけて！ 一言語活動の充実

現学習指導要領が施行され 5 年（中学校：4 年）が経過しました。教育内容に関する主な改善事項の筆頭には、**言語活動の充実**が掲げられ、各教科等において、国語科で培った能力を基本に言語活動を指導計画に適切に位置付けることにより、授業の構成や進め方の工夫、改善が図られてきました。その一方で、**言語活動の目的意識や、教科等の学習過程における位置付けが不明確**で、本来の思考力、判断力、表現力等の育成に至っていないという課題が挙がっています。また、授業の中に**グループでの話し合いや発表の場面を設けることに負担**を感じている教師や、**言語活動を行う時間を確保**することが**困難**と考えている教師が少なくないという指摘もあります。それぞれの課題を踏まえ、各教科における言語活動の充実に向けた取り組みの推進をお願いします。

～記録・要約・説明・論述～

【具体的な学習活動例】

- ①体験から感じ取ったことを表現する
- ②事実を正確に理解し伝達する
- ③概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする
- ④情報を分析・評価し論述する
- ⑤課題について、構想を立てて実践し、評価・改善する
- ⑥互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる

◆◇平成 27 年度授業改善プラン実践事業◆◇

学力向上に向け、県内 16 の推進校において、「授業改善プラン実践事業」による研究・実践が進められております。推進校においては、「全国学力・学習状況調査」「山梨県学力把握調査」の結果分析・検討を踏まえ、県教委の示す「授業改善のポイント」を基に「授業改善プラン」を作成し、その活用及び実践の研究を進めてきております。

峡東教育事務所管内の推進校及び授業研究会・内容は、下記に示したとおりです。各校で、研究会への参加体制等を整えていただき、多くの先生方にご参加できるようにお願いいたします。

学校名	研究主題	授業研究会	内容
塩山南小学校	「確かな学力の定着を目指した授業改善の工夫」 (2年次) ～学ぶ楽しさや分かる喜びを味わえる効果的な RPDCA サイクルを通して～	10月30日(金) 11月6日(金)	○10月30日(金) 国語科: (1年, 3～6年までの7クラス) 生活単元学習・自立活動 (あおば・わかくさ・なかよし学級) ○11月6日(金) 国語科: (2年3クラス) 社会科: (3年～6年までの4クラス)
山梨北中学校	「確かな学力の向上をめざす学習指導に関する研究」 ～思考活動の充実による授業改善～	11月26日(木)	英語科 2学年 数学科 2学年 理科 1学年
石和南小学校	「一人一人の確かな学力の向上をめざして」 ～指導方法・学習環境の工夫改善を通して～	10月26日(月) 11月25日(水)	算数科 4学年 理科 6学年
春日居中学校	「『生きる力』を育む授業の創造」 ～意欲的に学習する生徒の育成を目指して～	10月21日(水)	国語科 1学年 社会科 2学年 英語科 2学年

◆◇教育課程研究協議会の還流報告と内容の共有を!!

8月4日～6日の3日間、県内各会場で平成27年度教育課程研究協議会が開催されました。夏季休業中の校内研究会等で、すでに還流報告がされていることと思います。その時のみの情報で終わることなく、授業改善に向けて全教職員の共通理解を深化させ、実践的な取り組みに活かして行く必要があります。**指導資料の概要は、ピーチウェアからダウンロード**できるようになっております。校内のサーバー・共有フォルダー等での**情報の共有を図っていただき**、リアルタイムで利用できるようにしておくことも必要だと思えます。

◇◆防災教室講習会◇◆

8月7日(金)、東山梨合同庁舎101会議室において、防災教室講習会を開催しました。防災教室講習会は平成24年度から始まり、これまでの3年間は、DIG(ディグ)と呼ばれる、災害図上訓練を実施してきました。本年度は、「青少年赤十字防災教育プログラム」を活用する内容に刷新しました。

この講習会を通して、今後起こりうる自然災害や、防災教育のあり方についての理解を深めていただくとともに、防災に関する授業を実践するための、具体的なイメージや手法が習得できたと思えます。今後の各校での実践につなげていただきたいと思います。



◆◇初任者研修企業等体験研修◇◆

8月3日(月)、甲州市勝沼町にある「(有)ぶどうばたけ・菱山中央醸造」において、初任者研修企業等体験研修を行いました。管内小中学校の24名の初任の先生方が参加しました。

午前には、ワイン醸造用の「青デラウエア」の収穫を、午後はこれからの地域の農業経営の活性化、子ども・保護者・地域社会を農業に繋いでいくことの大切さなどについて講義がありました。農作業では、葡萄の収穫は



初めての先生方が大半でした。その中でも、作業は順調にすすみ、約1haの畑の収穫を行いました。午後の講義は、農業経営で現状を把握し、先を見通して様々な取組を進めていく内容でした。子どもの実態を捉え、子どもたちの成長を願い様々な手立てを講じる教育と共通する点が多く、初任の先生方も興味深く聞き入っていました。

大変充実した研修となりました。



◇◆指導主事学校訪問要請◇◆

月・日	学校名	形態	教科	研究内容等
9月4日	御坂西小学校	学習会	算数	主体的に学ぶ児童の育成 ～自分の考えをもち、かかわり合う活動を通して～ ・3学年算数科「かけ算の筆算」指導案検討
9月4日	一宮南小学校	研究授業	算数	「自分の考えをもち 表現できる子どもの育成」
9月7日	石和東小学校	研究授業	算数	「生きる力を身につけた児童の育成」～基礎・基本の定着を通して～ ・算数科において、基礎・基本の定着のための手立てを工夫することにより、生きる力を身につけた児童
9月14日	芦川小学校	学習会	総合	自ら考え表現する子どもの育成を研究主題として掲げていく。さらに、体験活動と言語活動を結びつける工夫について研究を深めていく。 ・3年・5年合同による総合的な学習の時間、体験活動と言語活動を結びつける工夫
9月18日	御坂西小学校	研究授業	算数	主体的に学ぶ児童の育成 ～自分の考えをもち、かかわり合う活動を通して～ 3学年算数科「かけ算の筆算」

< 10月の指導主事学校訪問要請について(お願い) >

10月分の指導主事学校訪問要請提出は、9月8日(火)が締め切りとなります。ご注意ください。